

全文検索ゲートウェイ(PanaSearch版) バージョンアップ内容 (Ver1.00R02→Ver1.00R03)

2007年2月22日
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

- ・全文検索ゲートウェイ(PanaSearch版)が Ver 1.00R03 にバージョンアップされました。
変更点は以下のとおりです。

機能追加

■全文検索オプション(Linux版)

- 全文検索ゲートウェイユーティリティ(Linux版)として、以下のツールを追加しました。
 - エラーファイル形式チェックツール(checkData)
 - エラーファイル形式修復ツール(checkData3)
 - エラーファイル反映ツール(repairdata)
 - 不要データ削除ツール(deletedb)

仕様変更

■全文検索オプション(Windows、Linux版)

- Pana Search/KB Ver.4に対応しました。

■全文検索オプション(Linux版)

- 全文検索ゲートウェイ起動時、システムログサイズの設定を考慮して、検索データベース更新ログ(pskb_com.log)をローテートするようになりました。
- マージ処理間隔が時間指定できるようになりました。

不具合修正

■全文検索オプション(Windows、Linux版)

- 検索データベースの実データサイズが4GBを超えると、全文検索エンジン内部でエラーが発生する可能性がある不具合への対策として、検索データベースを内部的に複数個に分割し、1つのデータベースサイズが4GBを超えないように修正しました。
- 検索条件に「-」(半角ハイフン)が含まれた場合、「一覧取得最大件数を超過しました」というエラーが発生する不具合を修正しました。

■ 全文検索オプション (Linux版)

- 作業用ディレクトリー配下に作成されたフォルダーおよびファイルが一定期間を過ぎても削除されず、ディスクを圧迫する不具合を修正しました。
- 全文検索ゲートウェイを再起動すると、作業用ディレクトリー配下の削除レコードが無効となり、全文検索データベースや作業用ディレクトリー配下にファイルが残りディスクを圧迫する不具合への対策として、再起動後も削除レコードが処理されるように修正しました。
- 全文検索ゲートウェイのログ出力で、正しい処理にもかかわらずエラーレベル ERROR、FATALで出力されていた不具合を修正しました。